

新築の子安神社や女正月  
 来賓の歌詞を称ふる冬の午后  
 今年また決意新たに初ウォーク



平成二八年総会ウォーク  
 佐野 和彦  
 久に乗る昔懐かし暖房車  
 コニークな準備体操冬ざくら  
 三猿を彫りたる像や冬ぬくし

富士山豆知識

その12

◆富士山にかかる雲の形で天気わかる。

皆さんも子供のころお爺さんお婆さんから、聞いたことがありますか？「山頂を覆う笠雲が、ひとつ笠だから明日は雨だ。」  
 「頂きを覆わない山頂の上にある、はなれ笠だから天気は悪くならない。」意外と当たりますよね。

また、富士山山麓には、富士山と雲に関係したことわざも多いそうです。昔の人は富士山にかかる雲の様子を見て、天候を予測し農作業や生活に役立ててきたそうです。

河口湖測候所で20年間ほど観測した結果、その精度の高さが証明されたそうです。富士山にかかる雲で有名なものは、笠雲と吊し雲があり、形により笠雲が20種、吊し雲は12種に分けられています。

笠雲20態

ひとつ笠	にがい笠	なはれ笠	ひさし笠	かいまき笠
はふ笠	われ笠	まえかけ笠	うねり笠	よこすじ笠
おひき笠	みだれ笠	すえひろ笠	うず笠	ふきだし笠
えんとう笠	なみ笠	とさか笠	れんず笠	つみ笠

吊し雲12態

だえん	なみ	つい	ほどろ	つばき
まわり	えんとう	はち	かどう	つみ
そうせき	きょうせき			

笠雲と吊し雲が現れる気圧配置のほとんどが日本海に低気圧がある時だそうです。いずれの場合も現れている時間は2〜3時間が多いそうです。笠雲が出た時の降水確率は72%吊し雲は82%、明日の予定のご参考にしてください。

御殿場線十九駅ウォーク

佐野 和彦  
 (第四ステージ)

ホームのみ長き駅舎や初三十日  
 屋根赤き富士岡駅や春近し  
 ホスピスの里をめぐるや水仙花  
 吊橋は五人制限四温の日  
 新らしき街の息吹や寒日和  
 愛用の二糶減りぬ登山杖



小田原・太閤一夜城

史跡の道ウォーク  
 佐野 和彦

壮大な博物館や春の色  
 紅白の櫓の映ゆる紹太寺  
 早川の太閤橋や水温む  
 崩れたる石垣処々に城の春  
 盛衰の北條五代春惜しむ  
 今日もまた完歩の記録春の行



編集後記

会員の皆様広報部新部員の石川陽子です。

皆さまに読んで頂こうと筆不精の私ですが書いています。

私事ではありますが1年ほど前より足腰の調子が悪くスムーズに足が動きません。しかし歩きたいのです。幸いゆったりコースのあるおかげで何とか歩いています。いつ歩けなくなるか不安はありますが歩けるときはがんばろうと思います。皆さまこれから先、明日のために歩きましょう。

身体をいたわりながら仲間と共に  
 楽しいひとときのために歩こう会  
 の行事に参加してください。



4月の事務所休業日

6日(水) 9日(土) 10日(日) 13日(水)  
 16日(土) 17日(日) 20日(水) 23日(土)  
 24日(日) 27日(水) 30日(土)  
 事務所開設時間：9：00～16：00  
 土・日は午前10：00～16：00